

トリフォニーホール・グレート・ピアニスト・シリーズ

エリソ・ ヴィルサラージェ ピアノ・リサイタル

Eliso Virsaladze, Piano Recital
in
Sumida Triphony Hall



ロシア・ピアノの真髄
リヒテルに称えられた“世界最高のシューマン弾き”
トリフォニーホール単独公演！

モーツァルト／ピアノ・ソナタ第11番 イ長調

「トルコ行進曲付き」K.331

W. A. Mozart: Piano Sonata No.11 A major K.331

ピアノ・ソナタ第13番 変ロ長調 K.333

Piano Sonata No.13 B-flat major K.333

ロンド イ短調 K.511

Rondo A minor K.511

ベートーヴェン／ピアノ・ソナタ第23番 ヘ短調

「熱情」作品57

L. v. Beethoven: Piano Sonata No.23 F minor op.57 "Appassionata"

シューマン／謝肉祭 作品9

R. Schumann: Carnaval op.9

2015.11.21(土) 19:00開演 (18:30開場)
S ¥6,500・A ¥5,500

●トリフォニーホール・グレート・ピアニスト・シリーズ
2公演セット券(11/21ヴィルサラージェ & 3/4ブッフビンダー)
S ¥10,800(トリフォニーホールチケットセンターのみ取扱い)

*トリフォニークラブ会員は1回券10%引き、2公演セット券S ¥9,450
(同時入会申込可)

*トリオ割:1公演につき同時に3枚以上のお申込みで5%引き

*スカイツリーセット券あり(裏面参照)

◎お申込み・お問合せ:トリフォニーホールチケットセンター

03-5608-1212 www.triphony.com

◎JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分／東京スカイツリータウン®より徒歩20分

すみだトリフォニーホール



真摯で新鮮で成熟した美を放つヴィルサラージェとブッフビンダーの演奏。 聴き手を夢見心地にさせる完璧なるピアニズムに酔う

伊熊よし子(いくまよしこ/音楽ジャーナリスト)

いま、世界中のピアノ・ファンから熱い視線を浴びているエリツ・ヴィルサラージェとルドルフ・ブッフビンダーが、すみだトリフォニーホールのステージに戻ってくる。ヴィルサラージェは2014年、ブッフビンダーは2012年に同ホールで心の奥に響く圧倒的な存在感を放つ演奏を聴かせ、いまだその名演は忘れることができない。実はこのふたりにアルド・チッコリーニを加えた3人がグレート・ピアニスト・シリーズに組まれていたが、チッコリーニは2015年2月に89歳で急逝したため、再演を聴くことが不可能になってしまった。彼自身、90歳記念公演を非常に楽しみにしていたというから、返す返すも残念でたまらない。

その分、ヴィルサラージェとブッフビンダーの両者に期待し、ふたりの演奏に集中したい。ヴィルサラージェは「シューマン弾き」と称され、2014年2月3日の11年ぶりのリサイタルで演奏されたシューマンの「交響的練習曲」では、ロシア・ピアニズムの伝統を引き継いだ奏法と表現力が遺憾なく発揮された。19世紀から20世紀初頭にかけてのロシアの偉大なピアニストの演奏をほうふつとさせ、楽譜を深く読み、ひとつひとつの音符、記号をじっくり考え、完全に自分のものになっている成熟した演奏は、シューマンの神髄を伝え、聴き手を夢見心地にさせるものだった。彼女はインタビューでこう語っている。

「私のモットーは、常に驚きをもつこと。驚いたり、好奇心をもったり、感激したりという感情をもつことにより、自分のなかの感性が磨かれ、それが音楽と対峙するときにと

ても役立つわけです。演奏は新鮮さが命ですから」

今回はシューマンの「謝肉祭」が生まれ、モーツァルトもベートーヴェンも彼女の得意な作品ゆえ、期待が募る。ヴィルサラージェはトビシン音楽院教授の祖母アナスターシャ、彼女の親しい友人だったゲンリフ・ネイガウス、ヤコフ・ザークから学ぶことができた。そうした人たちの誠意ある教え、音楽と真摯に向き合う姿勢が現在の自分の糧になっていると語る。一本芯の通った凛とした演奏が待ち遠しい。

一方、ルドルフ・ブッフビンダーも、前は完璧なる美に貫かれたベートーヴェン、シューマン、そしてブラームスのコンチェルトを披露して聴き手の心に強い感銘をもたらした。

「私は完璧主義者なんです。どんな作品を演奏するときもたいいは楽譜を8から10版研究し、徹底的に作曲家の意図したことを追求します。ひとつの音符、休符、フレーズ、強弱、リズムをこまかく研究し、少しでも作曲家の魂に寄り添う演奏をしたいと願っています」

こう語るブッフビンダーの演奏は、ひとつひとつの音符が生命力に満ちあふれ、いま生まれた音楽のように新鮮な空気を生み出す。加えてその演奏はすこぶる精神性が高く、美しく荘厳な大伽藍のような音世界を築く。そしてその奥に、豊かな歌心と踊り出したいような躍動感が顔をのぞかせている。これがウィーン人の気質というものだろうか…。

2公演セット券：S ¥10,800

1回券：11/21 S ¥6,500 A ¥5,500 3/4 S ¥7,000 A ¥6,000

※トリフォニークラブ会員は2公演セット券S ¥9,450 各1回券10%引き(同時入会申込可)

※トリオ割：1公演につき同時に3枚以上のお申込みで5%引き

★スカイツリーセット券：11/21 ¥8,910、3/4 ¥9,360

(東京スカイツリー天望デッキ(350m)日付指定入場引換券+本公演チケット(S席)+すみだまち処お買物券1000円分)

お申込み：墨田区観光協会チケット担当 03-5637-7121 visit-sumida.jp

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

■前売り

e+ (イープラス) eplus.jp

チケットぴあ [Pコード：262-754 (11/21)、262-758 (3/4)] 0570-02-9999

ローソンチケット [Lコード：33163 (11/21)、33165 (3/4)] 0570-084-003

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

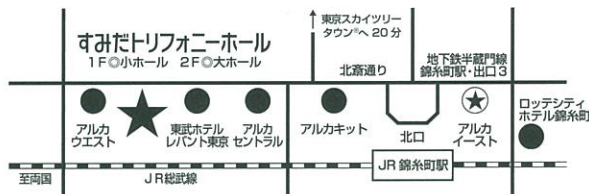
主催・企画：すみだトリフォニーホール

※都合により公演内容の一部が変更となる場合があります。

※未就学児の入場はご遠慮ください。



トリフォニーホール託児サービスのご案内
お申込み・お問合せ：0120-500-315 [平日10:00～17:00]
(株)小学館集英社プロダクションHAS (ハズ)



すみだトリフォニーホール

JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分



@TriphonyHall



facebook.com/SumidaTriphonyHall

トリフォニーホール・ピアノ・コンサート2015/2016

アルトゥール&ルーカス・ユッセン兄弟 ピアノ・コンサート

10/24 (土) 18:00

ベートーヴェン / 4手のためのピアノ・ソナタ
ショパン / 幻想ポロネーズ (ソロ)
ラヴェル / ラヴァルス (2台ピアノ版) ほか

全席指定：¥4,000



マリア・ジョアン・ピリス [ピアノ] & アントニオ・メネセス [チェロ] デュオ・リサイタル 2015

11/7 (土) 19:00

ベートーヴェン / ピアノ・ソナタ 第32番
ピアノとチェロのためのソナタ 第4番、第5番 ほか

S ¥10,000 A ¥8,000 B ¥6,000



バルティトゥーラ・プロジェクト《ベートーヴェン / ピアノ協奏曲全曲演奏会》

【第1回】10/27 (火) 19:00 【第2回】10/29 (木) 19:00

マリア・ジョアン・ピリス / ジュリアン・リベール / ナタナエル・ゲーアン / 小林海都 [ピアノ]
オーギュスタン・デュメイ [指揮] ヴァイオリン、新日本フィルハーモニー交響楽団

【第1回】ピアノ協奏曲第1番 (リベール)、第2番 (ゲーアン)、第3番 (ピリス)

【第2回】ロマンス第1番、第2番 (デュメイ)、ピアノ協奏曲第4番 (ピリス)、第5番「皇帝」(小林)

2公演セット券：S ¥14,400 / 各1回券：S ¥9,000 A ¥7,000 B ¥5,000

ミシェル・ペロフ ピアノ・リサイタル

2016. 3/17 (木) 19:00

ドビュッシー / 2つのアラバスク、子供の領分
ラヴェル / 亡き王女のためのパヴァーヌ、水の戯れ
メシアン / 「幼子イエスに注ぐ20のまなざし」より ほか

S ¥5,000 A ¥4,000 10/5 (月) 一般発売

